(19) 日本国特許厅(JP)

(12)公表特許公報(A)

(11)特許出願公表番号

特表2004-503800 (P2004-503800A)

(43) 公表日 平成16年2月5日(2004.2.5)

(51) Int.Cl.<sup>7</sup>

FΙ

テーマコード(参考)

GO2B 6/122

GO2B 6/12

Α

2HO47

#### 審査請求 有 予備審査請求 有 (全 36 頁)

(21) 出願番号 特願2002-509812 (P2002-509812) (86) (22) 出願日 平成13年6月26日 (2001.6.26) (85) 翻訳文提出日 平成15年1月10日 (2003.1.10) (86) 国際出願番号 PCT/US2001/041142 (87) 国際公開番号 W02002/005000 (87) 国際公開日 平成14年1月17日 (2002.1.17)

(87) 国際公開日 平成14年1月17 (31) 優先権主張番号 60/217, 168

(32) 優先日 平成12年7月10日 (2000.7.10)

(33) 優先権主張国 米国 (US)

(31) 優先権主張番号 09/841,464 (32) 優先日 平成13年4月24日 (2001.4.24)

(33) 優先権主張国 米国 (US)

(81) 指定国 EP (AT, BE, CH, CY, DE, DK, ES, F1, FR,

GB, GR, IE, IT, LU, MC, NL, PT, SE, TR), CA, JP, KR

(71) 出願人 596045948

マサチューセッツ インスティテュート

オブ テクノロジー

Massachusetts Insti tute of Technology アメリカ合衆国 マサチューセッツ州 ケ ンブリッジ、マサチューセッツ アベニュ - 77

(74) 代理人 100075258

弁理士 吉田 研二

(74)代理人 100096976

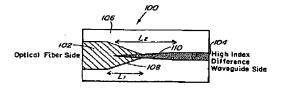
弁理士 石田 純

最終頁に続く

#### (54) 【発明の名称】低インデックス差導波路と高インデックス差導波路との間に設けられるモード変成器

#### (57)【要約】

相異なるインデックス差を有する2本の導波路に係わる 光モードの間を低損失で結合可能なモード変成器(10 0)が提供される。モードのサイズと実効インデックス が、2本の導波路の間で徐々に変わるので、モード形状 、サイズ、速度が徐々に変成され、パワー損失は最小限 に抑えられる。本モード変成器は、低インデックス差を 有する光ファイバ導波路のモードを平面高インデックス 差導波路のモードに結合するのに有用である。結合は双 方向に行える。



#### 【特許請求の範囲】

#### 【請求項1】

誘電体導波路光モード変成器であって、

第1テーパ領域を有する第1コアと、これを囲むクラッドとを備える第1誘電体チャネル 型導波路と、

第2テーパ領域を有する第2コアと、これを囲む前記クラッドとを備える第2誘電性チャネル型導波路とを備え、

前記第2テーパ領域の一部が前記第1テーパ領域内に埋め込まれ、埋め込まれた長さがゼロ以上であり、

前記第2テーパ領域の埋め込まれた部分が、前記モード変成方向に直角な断面において前記第1テーパ領域で完全に囲まれており、

前記第1と第2テーパ領域が接触しているとき、前記第1テーパ領域内に埋め込まれた前記第2テーパ領域の前記埋め込まれた長さがゼロであることを特徴とする誘電体光導波路モード変成器。

#### 【請求項2】

請求項1記載の変成器において、前記クラッドが、前記第1と第2コアの屈折率とは相異なる屈折率を有する一種または複数種の材料で構成されていることを特徴とする変成器。

#### 【請求項3】

請求項1記載の変成器において、前記第1コアの屈折率が、前記直角方向に傾斜(graded)していることを特徴とする変成器。

#### 【請求項4】

請求項1記載の変成器において、前記第2コアの屈折率が、前記直角方向に傾斜している ことを特徴とする変成器。

#### 【請求項5】

請求項1記載の変成器において、前記クラッドの屈折率が、前記直角方向に傾斜している ことを特徴とする変成器。

#### 【請求項6】

請求項1記載の変成器において、屈折率が、前記直角方向において前記第1コアから前記 クラッドに向かって徐々に変化していることを特徴とする変成器。

#### 【請求項7】

請求項1記載の変成器において、屈折率が、前記直角方向において前記第2コアから前記 クラッドに向かって徐々に変化していることを特徴とする変成器。

#### 【請求項8】

請求項1記載の変成器において、屈折率が、前記直角方向において前記第1コアから前記 クラッドに向かって急激に変化していることを特徴とする変成器。

#### 【請求項9】

請求項1記載の変成器において、屈折率が、前記直角方向において前記第2コアから前記 クラッドに向かって急激に変化していることを特徴とする変成器。

#### 【請求項10】

請求項1記載の変成器において、前記第1テーパ領域と前記第2テーパ領域との間の光伝送効率が0.1%以上の場合は、前記第1テーパ領域と第2テーパ領域の両先端が接触しているとされることを特徴とする変成器。

#### 【請求項11】

請求項1記載の変成器において、前記第1と第2のコア、および前記クラッドが、平面光波回路(PLC)上に集積化されていることを特徴とする変成器。

#### 【請求項12】

請求項1記載の変成器において、前記第1コアの屈折率が、前記第2コアの屈折率より比較的低いことを特徴とする変成器。

#### 【請求項13】

請求項1記載の変成器において、前記第1コアの屈折率が、前記クラッドの屈折率より僅

20

10

30

50

40

10

40

かに高いことを特徴とする変成器。

#### 【請求項14】

請求項13記載の変成器において、 $n_1$ が前記第1コアの屈折率で、 $n_3$ が前記クラッドの屈折率である場合、 $0<(n_1-n_3)$  /  $n_3<0$ . 1 であることを特徴とする変成器

#### 【請求項15】

請求項1記載の変成器において、前記第2コアの屈折率が、前記第1コアの屈折率と前記 クラッドの屈折率より格段に高いことを特徴とする変成器。

#### 【請求項16】

請求項15記載の変成器において、 $n_1$ が前記第1コアの屈折率で、 $n_2$ が前記第2コアの屈折率で、 $n_3$ が前記クラッドの屈折率である場合、 $0.3 \le (n_2 - n_3) / n_3$ であることを特徴とする変成器。

#### 【請求項17】

請求項1記載の変成器において、伝播する光モードが、前記第1コアと前記第2コアの間を伝播するとき、サイズと形状と速度の変成が行われることを特徴とする変成器。

#### 【請求項18】

請求項1記載の変成器において、伝播する光モードが、前記第1導波路と前記第2導波路の間を双方性に伝播できることを特徴とする変成器。

#### 【請求項19】

請求項1記載の変成器において、前記第2テーパ領域により、伝播する光モードに対する 20 実効インデックスが変化することを特徴とする変成器。

#### 【請求項20】

請求項1記載の変成器において、前記第1テーパ領域により、伝播する光モードの反射が最小限に抑えられ、前記伝播する光モードが前記第2コアに集束されることを特徴とする変成器。

#### 【請求項21】

請求項1記載の変成器において、前記第1テーパ領域を設けたことにより、伝播する光モードのモード変成効率が向上することを特徴とする変成器。

#### 【請求項22】

請求項1記載の変成器において、前記第1と第2のテーパ領域が、連続体あるいはセグメント体であることを特徴とする変成器。

#### 【請求項23】

請求項1記載の変成器において、前記第1と第2のテーパ領域が、リニア体あるいはノンリニア体であることを特徴とする変成器。

#### 【請求項24】

誘電体導波路光モード変成器であって、

第1テーパ領域を有する第1コアと、これを囲むクラッドとを備える第1誘電性チャネル型導波路と、

第2テーパ領域を有する第2コアと、これを囲む前記クラッドとを備える第2誘電性チャネル型導波路とを備え、

前記第2テーパ領域の一部が前記第1テーパ領域内に埋め込まれ、埋め込まれた長さがゼロ以上であり、

前記第2コアと前記クラッドにより、高インデックス差導波路が形成され、

前記第2テーパ領域の埋め込まれた部分が、前記モード変成器方向に直角な断面において 前記第1テーパ領域で完全に囲まれており、

前記第1と第2テーパ領域が接触しているとき、前記第1テーパ領域内に埋め込まれた前記第2テーパ領域の前記埋め込まれた長さがゼロであることを特徴とする誘電体光導波路モード変成器。

#### 【請求項25】

請求項24記載の変成器において、前記第1コアの屈折率が、前記第2コアの屈折率より

10

30

40

50

比較的低いことを特徴とする変成器。

#### 【請求項26】

請求項24記載の変成器において、高インデックス差導波路は、導波路のモード・フィールドサイズが、インデックス差0.3以上のチャネル型導波路のサイズからは断面積50%差以内である導波路として定義されることを特徴とする変成器。

#### 【請求項27】

請求項24記載の変成器において、伝播する光モードが、前記第1コアと前記第2コアの間を伝播するとき、サイズと形状と速度の変成が行われることを特徴とする変成器。

#### 【請求項28】

請求項24記載の変成器において、伝播する光モードが、前記第1導波路と前記第2導波路の間を双方性に伝播できることを特徴とする変成器。

#### 【請求項29】

請求項24記載の変成器において、前記第2テーパ領域により、伝播する光モードに対する実効インデックスが変化することを特徴とする変成器。

#### 【請求項30】

請求項24記載の変成器において、前記第1テーパ領域により、伝播する光モードの反射 が最小限に抑えられ、前記伝播する光モードが前記第2コアに集束されることを特徴とす る変成器。

#### 【請求項31】

請求項24記載の変成器において、前記第1テーパ領域を設けたことにより、伝播する光 20 モードのモード変成効率が向上することを特徴とする変成器。

#### 【請求項32】

請求項24記載の変成器において、前記第1と第2のテーパ領域が、連続体あるいはセグメント体であることを特徴とする変成器。

#### 【請求項33】

請求項24記載の変成器において、前記第1と第2のテーパ領域が、リニア体あるいはノンリニア体であることを特徴とする変成器。

#### 【請求項34】

請求項24記載の変成器において、前記第1コアの屈折率が、前記直角方向に傾斜していることを特徴とする変成器。

### 【請求項35】

請求項24記載の変成器において、前記第2コアの屈折率が、前記直角方向に傾斜していることを特徴とする変成器。

#### 【請求項36】

請求項24記載の変成器において、前記クラッドの屈折率が、前記直角方向に傾斜していることを特徴とする変成器。

#### 【請求項37】

請求項24記載の変成器において、屈折率が、前記直角方向において前記第1コアから前記クラッドに向かって徐々に変化していることを特徴とする変成器。

#### 【請求項38】

請求項24記載の変成器において、屈折率が、前記直角方向において前記第2コアから前記クラッドに向かって徐々に変化していることを特徴とする変成器。

#### 【請求項39】

請求項24記載の変成器において、屈折率が、前記直角方向において前記第1コアから前記クラッドに向かって急激に変化していることを特徴とする変成器。

#### 【請求項40】

請求項24記載の変成器において、屈折率が、前記直角方向において前記第2コアから前 記クラッドに向かって急激に変化していることを特徴とする変成器。

#### 【請求項41】

請求項24記載の変成器において、前記第1テーパ領域と前記第2テーパ領域との間の光

伝送効率が 0. 1%以上の場合は、前記第 1 テーパ領域と第 2 テーパ領域の両先端が接触 しているとされることを特徴とする変成器。

#### 【請求項42】

請求項24記載の変成器において、前記第1と第2のコア、および前記クラッドが、平面 光波回路(PLC)上に集積化されていることを特徴とする変成器。

#### 【請求項43】

請求項24記載の変成器において、前記クラッドが、前記第1と第2コアを囲む領域(複数を含む)であって、前記第1と第2コアの実効インデックスより低い実効インデックスを有する領域(複数を含む)として定義されることを特徴とする変成器。

#### 【請求項44】

請求項24記載の変成器において、前記クラッドが、前記第1と第2コアを囲む領域(複数を含む)であって、光モードのエバネッセント・フィールドが存在する領域(複数を含む)として定義されることを特徴とする変成器。

#### 【請求項45】

光モードのカップラであって、

第1テーパ領域を有する第1コアと、

第2テーパ領域を有する第2コアと、

前記第1と第2コアとを囲むクラッドとを備え、

前記第2テーパ領域の一部が前記第1テーパ領域内に埋め込まれ、

前記クラッドが、前記第1と第2コアの屈折率とは相異なる屈折率を有する一種または複数種の材料で構成されていることを特徴とする光モードのカップラ。

#### 【請求項46】

誘電性導波路光モード変成器であって、

第1テーパ領域を有する第1コアと、これを囲むクラッドとを備える第1誘電性導波路と

第 2 テーパ領域を有する第 2 コアと、これを囲む前記クラッドとを備える第 2 誘電性導波路とを備え、

前記第2テーパ領域の一部が前記第1テーパ領域内に埋め込まれ、

前記クラッドが、前記第1と第2コアの屈折率とは相異なる屈折率を有する一種または複数種の材料で構成されていることを特徴とする誘電性導波路光モード変成器。

#### 【請求項47】

光領域の間に伝播する光モードを双方向性に結合する方法であって、

第1テーパ領域を有する第1コアを提供するステップと、

第2テーパ領域を有する第2コアを提供し、前記第2テーパ領域を前記第1テーパ領域に 埋め込むステップと、

前記第1と第2コアとを囲むクラッドを提供し、前記クラッドを、前記第1と第2コアの 屈折率とは相異なる屈折率を有する一種または複数種の材料で構成するステップと、

伝播する光モードを前記第1または第2コアのいずれかに導入するステップと、

を備えることを特徴とする光領域間伝播光モード双方向性結合方法。

#### 【請求項48】

伝播する光モードを両光領域の間に双方向性に結合する方法であって、

第1テーパ領域を有する第1コアを提供するステップと、

第 2 テーパ領域を有する第 2 コアを提供し、前記第 2 テーパ領域の一部を前記第 1 テーパ 領域に埋め込むステップと、

前記第1と第2コアとを囲むクラッドを提供し、前記クラッドを、前記第1と第2コアの 屈折率とは相異なる屈折率を有する一種または複数種の材料で構成するステップと、

伝播する光モードを前記両光領域のいずれかに導入するステップと、

を備えることを特徴とする伝播光モード両光領域間双方向性結合方法。

#### 【請求項49】

伝播する光モードを高屈折率領域と低屈折率領域との間で双方向性に結合する方法であっ

10

30

20

40

50

て、

第1テーパ領域を有する第1低屈折率コアを提供するステップと、

第2テーパ領域を有する第2高屈折率コアを提供し、前記第2テーパ領域の一部を前記第 1テーパ領域に埋め込むステップと、

前記第1と第2コアとを囲むクラッドを提供し、前記クラッドを、前記第1と第2コアの 屈折率とは相異なる屈折率を有する一種または複数種の材料で構成するステップと、

伝播する光モードを前記第1または第2コアのいずれかに導入するステップと、

を備えることを特徴とする伝播光モード高屈折率領域/低屈折率領域間双方向性結合方法

#### 【請求項50】

10

20

伝播する光モードを高屈折率領域と低屈折率領域との間で双方向性に結合する方法であって、

第1テーパ領域を有する第1低屈折率コアを提供するステップと、

第 2 テーパ領域を有する第 2 高屈折率コアを提供し、前記第 2 テーパ領域の一部を前記第 1 テーパ領域に埋め込むステップと、

前記第1と第2コアとを囲むクラッドを提供し、前記クラッドを、前記第1と第2のコア の屈折率とは相異なる屈折率を有する一種または複数種の材料で構成するステップと、

伝播する光モードを前記高屈折率領域または前記低屈折率領域のいずれかに導入するステップと、

を備えることを特徴とする伝播光モード高屈折率領域/低屈折率領域間双方向性結合方法

#### 【発明の詳細な説明】

[0001]

(優先権に関する情報)

本出願は、2000年7月10日出願の暫定米国特許出願第60/217,168号に基づいて優先権を主張するものであると同時に2001年4月24日出願の米国特許出願第09/841,464号に係わる一部継続出願である。

[0002]

(技術分野)

本発明は、光技術の分野、特に、光変成器または2本の導波路の間の光放射を双方向性に 結合する変成器に関する。本発明は、2本の導波路の間のモード変成器の分野でもある。

[0003]

(背景技術)

2本の相異なる導波路の間に設けられるモード変成器は、光コンポーネントの一つから送られる光波(モード)を別の一つの光コンポーネントに結合する光システムの必須の部分である。光通信では、光ファイバ導波路と高インデックス差(コアとクラッドの屈折率の差)平面導波路との間に設けられるモード変成器は、光ファイバ通信に平面光波回路(PLC)を成功裡に組み込むのに極めて重要である。従って、2本の導波路の間の効率的なモード変成器の開発は、精力的研究の重要課題であった。

[0004]

40

50

相異なるインデックス(屈折率)差および/またはコア屈折率を有する2本の導波路の間でモードを変成するとき、モードサイズ、形状、モード速度の差に起因して高い結合損失が生じる。例えば、光ファイバ導波路のインデックス差とモードとが、高インデックス差プレーナ型導波路のそれらと相異なる場合は、光ファイバ導波路と高インデックス差プレーナ型導波路とを直接結合すると、結合損失が高くなる。光ファイバのインデックス差差は、~0.01であり、高インデックス差導波路のインデックス差より小さく、正方形チャネル型導波路構造においては典型的には0.3以上であるので、光ファイバ側のモードは、高インデックス差導波路のモードより多くなる。チャネル型導波路は、コアと称される中心部がクラッドと称される周辺部で囲まれている誘電体導波路である。クラッドはコアより小さい屈折率を有する材料(複数を含む)からできている。このような構造では光強

10

40

50

度のピークはコアの方に存在する。高インデックス差導波路は、他の幾何学形状を有する 導波路としても規定することが可能であり、リブ型導波路がその一例である。リブ型導波路は、コアがクラッドで囲まれている誘電導波路であるが、クラッド構成材料の少なくとも一部はコアと同じ屈折率を有する材料である。チャネル型導波路とは相異なる導波路構成では、高インデックス差導波路は、高インデックス差チャネル型導波路と同様な(断面積 50% 差内で)モードーフィールドサイズを有するものとして定義される。これらの導波路では、クラッドは、光モードのエバネッセント・フィールドが存在する領域として定義される。

#### [0005]

更に、光ファイバ導波路のコアインデックスが高インデックス差プレーナ型導波路のものより低い場合は、両導波路間にモード速度差が生じる。モード性質のこのような変化が急激に起こると、高いパワーロスが生じる。

#### [0006]

相異なるインデックス差を有する2本の導波路の間のモード結合を効率的に行うアプローチはこれまで幾つかあった。例えば、高インデックス差導波路の寸法を先細にする方法の可法を先細にするの方法によるモード変成が一例である。テーパ領域にわたって、導波路の戸さまたは幅を、通常の導波領域から厚さまたは幅を、通常の導波領域から厚さまたは幅を、通常の導波領域から厚さまたは幅を、通常の導波領域から厚さまたは幅を、通常の導波領域からテーパ領域に大きるコーパが伝送されるにつれて、モードが利用できるコア材料は徐々に少なくなる。モードが利用できる事波路インデックスが、テーパの存在によって有効に変えられる。換言クスが利用できる導波路インデックスが、テーパの存在によって有効に変えられる。には、「実効インデックス」がテーパによって徐々に変えられるのである。低インデックスが、「実効インデックスを決すると実効インデックスを適けて2本の導波路間のモード結合を達成することができる。実効インデックスを測定する方法は、グプタ(M. Guputa)著「光工学便覧」("The Handbook of Photonics", Boca Raton, Fla. CRC Press, 532-535 (1996))に記載されている。

#### [0007]

テーパ法に基づくモード変成については、ブレナ(Brenner)らが電気・電子技術者協会発行の光工学技報に発表した論文(IEEE Photonics Technology Letters, Vol. 5, No. 9, September 1993)に記載されている。この刊行物では、平面導波路のコアは通常の導波路のコアサイズから垂直方向側が先細にテーパ加工されている。テーパ領域に伝搬するモードのサイズは、実効インデックスが小さくなるので減少し、従って実効インデックス差が減少する。この刊行物が示しているのは、テーパの存在に起因する1本の導波路に徐々に生じるモード変成である

#### [0008]

ステグミューラ(Stegmueller)らの米国特許第5,199,092号に示されるのは、一つは広く、他は狭い2本の相異なる導波路の間のモード結合である。これら2本の導波路は互いに平行に延び、相互に重ね合わされ、重なり合った導波路から構成される導波案内路を形成する。重なり合った導波路から構成される導波案内路を形成する。重なり合った導波路から構成される導波路の形方を、垂直方向側でテーパ状にし、他方の導波路は前と同じすたに、2本の導波路の片方を、垂直方向側でテーパ状にし、他方の導波路はでするでを含む定期刊行物に記載の場合と同じように、ブレナ(Brenner)らの著作を含む定期刊行物に記載の場合と同じように、行わせることである。相違は、狭い導波路を広い導波路に重ね合いまることであって、一旦狭い方の導波路が重直側テーパで末端に至ると、広い方の導波路は、光波を導く部分全長にわたって狭い方の導波路の周囲を囲むようになっている。一旦モード変成が完了すれば、広い方の導波路存在することにより、モード導波が支援される。

[0009]

上記の単一テーパ装置に加えて、テーパを二重に備えているものが、2本の相異なる導波路の間のモード変成に用いられる。ゼンゲルレ(Zengerle)らが電気・電子技術者協会発行の光工学技報に発表した論文(IEEE Photonics Technology Letters, Vol. 7, No. 5, May 1995)には、2本のチャネル型導波路の各々をテーパ状に加工し、導波路の一本を他の一本の導波路の上に載せて結合したモード変成器が報告されている。シュワンダ(Schwander)らが電子工学技報に発表した論文(Electronics Letters,Vol.29,No.4,February 1993)には、2本のリブ型導波路の各々をテーパ状に加工し、導波路の一本の一部を他の一本の導波路の中に埋め込んだモード変成器が報告されている。この技術に用いられたリブ型導波路の中に埋め込んだモード変成器が報告されている。この技術に用いられたリブ型導波路は2本とも導波性が弱いので、高インデックス差導波路に接続してモード変成を行うのには好適な方法ではない。メルマン(Moerman)らの論文(IEEE Journalof Selected Topics in Quantum Electronics,Vol.3,No.6, December1997)には、モード変成に用いられるこれら2重テーパ法が報告されている。

[0010]

しかし、低インデックス差導波路と高インデックス差導波路との間の効率的なモード変成器については、従来技術では何も報告されていない。本発明は、高インデックス差導波路に接続されるモードを変成するのに有用な埋込型二重テーパに基づく効率的なモード変成器を、初めて、開示するものである。

[0011]

(発明の開示)

[0012]

本発明の目的は、相異なるモードサイズとインデックスとを備える2本の導波路の間でモードを変成する装置を提供することである。本発明の他のもう一つの目的は、光ファイバ 導波路のモードと高インデックス差プレーナ型導波路のモードとの間を低パワー損失で結 合することが可能な装置を提供することである。

[0013]

本発明では、低インデックス差導波路と高インデックス差導波路との間でモードがこうむるパワー損失は、光路が二重テーパ結合領域を通るので低くなる。テーパを二重に用いることにより、モード性質の徐々の変化が得られるが、この徐々の変化こそ低損失、双方向モード変成に必要なことである。低インデックス差導波路と高インデックス差導波路双方の導波路は、先端がテーパ状になっており、その方向は反対である。これらの相対する方向に延びるテーパは、2本の導波路が重なり合って、小さな方の導波路が大きな方の導波路に埋め込まれるような構造で配置されている。

[0014]

本発明の目的は、上記の二重テーパ構造を用いると、2本の導波路の間のモード変成効率が向上することを示すことである。本発明の別の目的の一つは、テーパ加工された導波路は、低損失のモード変成とするには、重ね合わせなければならないこと、すなわち、厳密にいえば、重ね合わさる長さの範囲がゼロ以上としなければならないことを示すことである。

[0015]

20

10

30

40

50

10

40

50

本発明に開示の埋込型二重テーパ技術は、高インデックス差導波路に接続して高効率のモード変成を行うのに好適である。このことは、従来技術の技法では可能でなかったのである。従来技法は低インデックス差のリブ型導波路構成に限定されていたのである。

[0016]

光ファイバと高インデックス差導波路との間のモード結合に本発明を適用するには、低インデックス差導波路を選択して、これは光ファイバと同様なインデックス差、コアインデックス、およびモードサイズを有するようにする。光ファイバからのモードは最初、同じような性質を有する前記低インデックス差導波路に結合される。つまり、この結合が低損失で達成されるのは、モードに類似性があるからである。結合されると、光は前記低インデックス差導波路に導かれる。次に、前記低インデックス差導波路のモードと実効インデックスとが、上記の二重テーパの効果によって最終導波路のものに徐々に変化される。

[0017]

(発明を実施するための最良の形態)

図1~図4は、本発明に基づくモード変成器100の実施の形態の例の概略図である。図1は、モード変成器100の上面図を示す。一方、図2は同じ変成器の側面図を示す。図3と図4とは、図1に示されるモード変成器の、それぞれ、左側と右側とから見た前面図を示す。

[0018]

モード変成器 1 0 0 は、低インデックス差導波路のコア 1 0 2 と、高インデックス差導波路のコア 1 0 4 と、両コアを包むクラッド 1 0 6 とを備え、大きなモードを形成する低インデックス差導波路と、小さなモードを形成する高インデックス差導波路とに接続されるように規定されている。高インデックス差導波路と低インデックス差導波路とは双方ともこの実施の形態ではチャネル型導波路である。

[0019]

長さ  $L_1$  のテーパ領域 1 0 8 が低インデックス差導波路に設けられている。長さ  $L_2$  のテーパ領域 1 1 0 が高インデックス差導波路に設けられている。テーパ領域 1 0 8 , 1 1 0 の各々の構成は、テーパ領域 1 1 0 の一部 1 1 2 、長さ  $L_3$  の部分がテーパ領域 1 0 8 の中に埋め込まれるように重なった状態である。

[0020]

コア104のインデックスである  $n_2$  は、コア102とクラッド106のインデックスである  $n_1$  と  $n_3$  とより大きい。 実施の形態の図示の例では、  $n_1$  は、  $n_3$  より僅かに大きい。低インデックス差導波路は、図 3 に示されるようにコア102とクラッド106とで規定される。  $n_1$  は、  $n_3$  より僅かに大きいだけで、 $0<(n_1-n_3)$   $/ n_3<0$ . 1だからである。 他方、高インデックス差導波路は、図 4 に示されるようにコア104とクラッド106とで規定される。  $n_2$  は、  $n_3$  より遙かに大きく、 0 .  $3 \leq (n_2-n_3)$   $/ n_3$  だからである。

[0021]

ファイバ・モードは、断面寸法が図3に示されるものと同様なので、モード変成器をファイバと高インデックス差導波路と結合するのに使用するとき、図1と図2に示されるようにモード変成器100の左側に結合される。

[0022]

操作の際には、図1に示されるようにモード変成器100の左側から右側に伝わるモードは、コア/クラッドのインデックス比が $n_1/n_3$  である低インデックス差導波路のモードからコア/クラッドのインデックス比が $n_2/n_3$  である高インデックス差導波路のモードへと変成される。

[0023]

図1の左側でモード変成器に入るモードは、図3に示される導波路断面によって決定される。光モードは、低インデックス差導波路によって導かれ、図1に示されるように高インデックスコア104のテーパ部108に導入されるまでは、モード性質を維持する。テーパ108では、コア104の水平側がテーパ状となっており、低インデックス差導波路の

10

20

40

50

導波路モードのインデックスから実効インデックスまで徐々に変化する。コア104がテーパ108で狭いとき、実効インデックスはコア102(およびクラッド106)のインデックスに近くなる。従ってモード性質も同じようになる。コア104が徐々に広がると、実効インデックスもそれに応じて増加し、高インデックス差導波路のインデックスに接近する。モードは、実効インデックスが変化することにより、図4に示された導波路断面で定められるモードに徐々に変成される。

コア102のテーパ方向は、図1に示される通り、コア104とは反対方向である。このテーパによって、一旦モードが高インデックス差導波路に結合されてしまうと、低インデックス差導波路は終わりとなる。このテーパにより、また、モードの集束と反射が最適化されることによってモード変成の効率が向上する。

[0024]

高インデックス差導波路と低インデックス差導波路とにそれぞれ設けられたテーパ領域108と110とにより、効率的、かつ双方向モード変成器が提供される。一旦モードが低インデックス差導波路に結合されてしまうと、高インデックス差導波路に設けられたテーパの個所で、高インデックス差導波路は終わりとなり、また、低インデックス差導波路に設けられたテーパの個所についても、同様であるからである。モード変成器100は、図1と図2に示されるように、モードが左側から右側へは勿論のこと右側から左側へ伝送する場合にも作動するので、双方向性モード変成器ともなる。

[0025]

高インデックスコアのテーパ長さの設計は、モード変成によるパワー損失を最小限に抑えるように行われなければならない。低インデックスコアに設けられるテーパの設計は、反射を最小限に抑え、集束を最大限にし、効率を最大限にするように行われなければならない。テーパ領域108と110の重なり相部分112の選択も、結合効率を最大限にするように行わなければならない。

[0026]

本発明に係わるモード変成器は光ファイバから高インデックス差導波路にモードを結合するのに有用である。ファイバ・モードは、図1に示されるように変成器の左側に結合することができる。この変成器の断面の様子は図3に示されている。コア102とクラッド106との間のインデックス差の選択は、ファイバの場合の差と同様な値(~0.01)として行うことができる。上記コア/クラッドのインデックス比、それにモードは、ファイバと同様であるので、高効率の結合が達成される。結合された後、モードは、上記のように高インデックス差導波路側のモードに変成される。

[0027]

この結合技術はどのような高インデックス差導波路システムにも適用できる。例えば、クラッド材としては $SiO_2$ を、低インデックス差導波路のコア材としてはSiONを、そして高インデックス差導波路のコア材としては $Si_3N_4$ を用いることができる。図示の実施の形態の例に対して、設計パラメータとして $L_1=L_2=50~\mu$  m および $L_3=40~\mu$  m を用いてシミュレーションを行ったところ、波長 $1.55~\mu$  m のところで効率 $75~\kappa$ という値が得られた。これは、従来の突き合わせ結合を行っただけで本発明の二重テーパ法を行わなかった場合に得られた効率 $30~\kappa$ に比較して大きな改良である。本発明は双方向性変成器であり、両方向のモード変成に対し同じような効率を示す。

[0028]

本発明の実施の形態の例は、連続型またはリニア(フラットエッジ)型テーパに関して示されたが、一方、セグメント型またはノンリニア型テーパも本発明に基づいて用いることが可能であることが理解されるであろう。例えば、本発明のテーパとしては、段差が付いたテーパエッジ、あるいは凹形状または凸形状のテーパエッジでも差し支えない。

[0029]

図 5 A は、図 3 と図 4 とに示される導波路の断面図である。図 5 B ~ 5 F は、図 5 の矢印線に沿って生じる可能なインデックス分布を幾つか示す。本発明の実施の形態の例は、図 5 A と図 5 B に示されるように、低インデックス差導波路および高インデックス差導波路

に用いられるコアとクラッドの間にステップ(step)型インデックス分布があるものに関して示されたが、一方、コアとクラッドの間に他の型のインデックス分布があるものも、本発明に基づいて用いることが可能であることが理解されるであろう。

[0030]

例えば、グレーデッド(graded)型インデックス分布やステップ・グレーデッド型インデックス分布のような多岐にわたるインデックス分布も、コアの屈折率がクラッドの屈折率より平均として高い限りは、これを用いることができる。このような分布は図5C~図5Fに示されている。図5B~図5Fの多様なインデックス分布は、説明目的に水平方向に沿うように図示されているが、他の方向についても適用し得る。

[0031]

本発明の実施の形態の例は、2番目のテーパが1番目のテーパに埋め込まれているものに関して示されたが、一方、2本のテーパの先端が接触しているだけのものも、すなわち、テーパ部分の重なり合いがゼロのものも、本発明に基づいて用いることが可能であることが理解されるであろう。2本のテーパの先端が接触していると考えられるものの二重テーパの例は、図6に示される。2本のテーパ108と110の各先端の間の距離、すなわち、図6にDとして示される距離が十分に短かく、有意な伝送効率が得られないときには、2本のテーパの先端が接触しているだけと考えられ、先端があたかも物理的に離れているかのように、重なり合い部分はゼロであるとされねばならない。有意な伝送効率としては、0.1%以上の効率として定義される。

[0032]

以上、本発明の実施の形態の例について、2本のチャネル型導波路に関して示したが、一方、他の形の導波路構成のものも、断面積の個所のモードーフィールドサイズがこの実施の形態に使われたチャネル型導波路のものと同様である限り、本発明に基づいて用いることが可能であることが理解されるであろう。

[0033]

本発明は幾つかの好ましい実施の形態に関して記載し、図示したものであるが、それらの 形態や詳細に関して多様な変更、削除、付加を行うことも、本発明の精神と範囲に逸脱す ることなく、可能である。

【図面の簡単な説明】

【図1】本発明に基づくモード変成器の実施の形態の例の概略上面図である。

【図2】図1に示されるモード変成器の側面図である。

【図3】図1に示されるモード変成器の左側から見た前面図である。

【図4】図1に示されるモード変成器の右側から見た前面図である。

【図5A】図3と図4の導波路の断面図である。

【図5B~5F】図5の矢印線に沿って生じる可能なインデックス分布を幾つか示す図である。

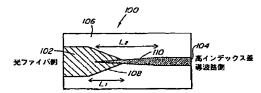
【図 6 】 D なる距離が十分短く、 0 . 1 %以上の光伝送が得られないとき、テーパの先端が接触しているだけと考えられる二重テーパ具備モード変成器の上面図である。

10

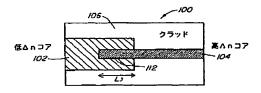
30

20

【図1】



【図2】



## 【国際公開パンフレット】

#### (12) INTERNATIONAL APPLICATION PUBLISHED (NUKR THE PATEN) COOPERATION TREATY (PCT)

(19) World Intellectual Property Organization International Bureau



#### 

# (43) International Publication Date 17 January 2002 (17.01.2002)

PCT

#### (19) International Publication Number WO 02/05000 A2

(51) Interruptional Patent Classification"; G01B 6/00

(31) International Application Number: PCTAIS01/41142

Secus 310%, Cambridge, MA 02111 (US), KEYPERLANG, Linnel, C.: 369 Staw berry Hill Road, Conton), MA 01742 (US).

(22) International Filing Date: 25 Janus 2001 (26/05/2001) (74) Agents: CONNORS, Marthew, E. et al.; Sonnels, Charlier & Stevens, LLP, Sain 300, 223 Franklin Street, Duster, MA 02110 (US).

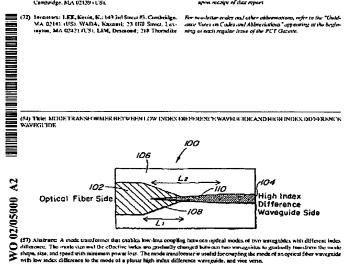
English (61) Designated States mentannil: CA, IP, KR.

(16) Publication Language:

10 July 2000 (10.07.2000) US 21 April 2001 (24.01.2001) US

(84) Designated States (regionally European patent (AT, RE, CH, CY, DE, DK, ES, PL PR, GB, GR, IM FT, LC, MC, NL, PT, NE, TR).

(II) Applicants MASSACHUSETTS INSTITUTE OF Fabilitied:
TECHNOLOGY (UNUS); 77 Massachusedts Access. — without international search report and to be republished Combinings, MA 02039 (US).



PCT/0501/41142

#### MODE TRANSFORMER BETWEEN LOW INDEX DIFFERENCE

#### WAVEGUIDE AND HIGH INDEX DIFFERENCE WAVEGUIDE

#### PRIORITY INFORMATION

This application claims priority from provisional application Sec. No. 60/217,168 filed July 10, 2000, and is a continuation-in-part of Ser. No. 09/841,464 filed April 24, 2001

#### BACKGROUND OF THE INVENTION

The present invention is in the field of optics, specifically in optical transformers or transformers for bi-directionally coupling optical radiation between two waveguides. It is also in the field of mode transformers between two waveguides.

A mode transformer between two different waveguides is an essential part of an optical system where the lightwave (mode) from one optical component is coupled into another component. In optical communication, a mode transformer between an optical fiber waveguide and a high index difference (difference in the refractive indices of core 20 and cladding) planar waveguide is crucial for successful implementation of planar lightwave circuits (PLC) in fiber communication. Therefore, developing an efficient mode transformer between two waveguides has been a subject of intense research.

When transforming the modes between two waveguides with different index (refractive index) differences and/or core indices, high coupling loss srises due to the 25 difference in the mode size, shape, and mode velocity. For example, the index difference and the mode of a fiber optic waveguide are different from those of a high index difference planar waveguide, resulting in a high coupling loss when the fiber optic waveguide and the high index difference planar waveguide are coupled directly. The index difference of a fiber, which is  $\sim 0.01$ , is smaller than that of high index difference 30 waveguides, which is typically equal to or larger than 0.3 in a square channel waveguide configuration, traking the fiber mode larger than the high index difference waveguide

PCT/IIS01/41142

mode. A channel waveguide is a dielectric waveguide whose core is surrounded by a cladding that is composed of a material or materials with refractive indices lower than that of the core, and wherein the peak optical intensity resides in the core. High index difference waveguides can be defined in other waveguide geometries including a rib waveguide. A rib waveguide is a dielectric waveguide whose core is surrounded by a cladding that is composed of materials of which at least one has the same refractive index as that of the core. In waveguide configurations that are difference from a channel waveguide, a high index difference waveguide is defined as one that has a mode-field size similar to that of a high index difference channel waveguide (within 50 % difference in cross-sectional area). In these waveguides, cladding is defined as a region where the evacescent field of ordical modes exists.

In addition, the core index of the fiber optic waveguide is lower than that of the high index difference planar waveguide causing a mode velocity difference between two waveguides. When such a change in mode properties takes place too quickly, high 15 power loss arises.

There have been several approaches to achieve efficient mode coupling between two waveguides with different index difference, including mode transformation by tapering the dimension of high index difference waveguide. Mode transformation by a taper has been shown in various publications. Over the tapering region of the high index 20 difference waveguide, the thickness or the width of the waveguide core is gradually tapered down from that of the normal guiding region to a lower thickness or width. As the mode travels from the normal guiding region of the high index difference waveguide into the tapering region, the mode experiences decreasing amount of the core material. The fraction of the mode field distribution that exists ourside the core material increases, 25 changing the mode size. The index of the waveguide that the mode experiences is offectively changed by the presence of the taper. In other words, the "effective index" is gradually changed by the taper. By gradually changing the effective index from that of the low index difference waveguide to that of the high index difference waveguide, the mode coupling can be achieved between two waveguides without high loss. The method 30 to determine the effective index is described in "The Handbook of Photonics". Boca Raton, Pla. CRC Press, 532-535 (1996) by M. Gupta.

Mode transformation based on tapering is shown in the prior art including IEER

waveguide due to the presence of a taper.

PCT/IS81/41142

Photonics Technology Letters, Vol. 5, No.9, September 1993 by Brenner et al. In this publication, the core of the planar waveguide is vertically tapered down from that of the regular waveguide. The mode size propagating in the tapered region increases due to the reduction of the effective index, and thus the reduction of the effective index 5 difference. This publication shows the gradual mode transformation occurring in one

U.S. Pat. No. 5,199,092, issued to Stegmueller et al. shows the coupling of modes between two different waveguides: one broad and one narrow. The two waveguides run parallel to one another and are superimposed with each other to provide a superimposing waveguide guidance. During the superimposed waveguide guidance, one of the two waveguides is tapered down in vertical dimersion, while the other waveguide dimension is kept constant. The role of the tapered waveguide is to provide a gradual effective index change, and thus mode transformation, same as the cases in journal publications including that by Brenner et al. The difference is the superimposition of the narrow waveguide in the broad waveguide, providing waveguiding in the broad waveguide once the narrow waveguide is completely terminated by the vertical taper. The broad waveguide is surrounding the narrow waveguide over the whole waveguiding distance. The presence of the broad waveguide

In addition to single taper devices described above, dual tapers are used in mode transformation between two different waveguides. IEEE Photonics Technology Letters, Vol. 7, No. 5, May 1995 by Zengerle et al., reports a mode transformer having two channel waveguides, each with a taper, one sitting on top of the other. Electronics Letters, Vol 29, No. 4, February 1993 by Schwander et al., reports a mode transformer baving two rib waveguides, each with a taper, a portion of one embedded within the other. Both of the rib waveguides used in this art are weakly guiding and thus it is not a suitable method for mode transformation to or from a high index difference waveguide. IEEE Journal of Selected Topics in Quantum Electronics, Vol 3, No 6, December 1997 by Moerman et al. summarizes these dual taper methods for mode transformation.

helps guiding the mode once the mode transformation is complete.

None of the prior art reports an efficient mode transformer between a low index difference and a high index difference waveguide. This juvention discloses, for the first time, an efficient mode transformer based on an embedded dual-taper, useful for

PCT/IS81/41142

# transforming the mode to and from a high index difference waveguide. SUMMARY OF THE INVENTION

In accordance with the invention, there is provided an optical mode transformer using an embedded dual-taper, to achieve low-loss mode coupling between two

5 waveguides, one of them having much higher index difference than the other. The transformer can be used to couple an optical mode from an optical fiber, whose typical single-mode dimension of the core is approximately 10 µm in diameter, to the mode in a high index difference planar waveguide, whose single-mode dimension of the core is typically equal to or less than 1 µm in a channel waveguide. The index difference of a 10 square channel waveguide corresponding to a 1 µm single-mode dimension is ~0.3.

It is an objective of the invention to provide a device for transforming the mode between two waveguides with different mode sizes and indices. It is another objective of the invention to provide a device to enable low-loss coupling between the optical fiber waveguide mode and the high index difference planar waveguide mode.

In the invention, the mode undergoes a low-loss transformation between a low index difference waveguide and a high index difference waveguide by traveling through the coupling region containing a dual-taper. The dual-taper provides a gradual change in the mode properties necessary for low-loss, bi-directional mode transformation. Both the low index difference and high index difference waveguides are tapered, in opposite 20 directions. These two oppositely running tapers are placed so that there is an overlap of two waveguides, with the smaller waveguide embedded in the larger waveguide.

It is an objective of the invention to show that the dual-taper structure enhances made transformation efficiency between two waveguides. It is another objective of the invention to demonstrate the two tapered waveguides should be overlapped, with the overlapping length ranging up from 0, for low-loss mode transformation.

The embedded dual-taper technology disclosed in this invention is suitable for an efficient mode transformation to and from a high index difference waveguide. This has not been possible by the technology shown in prior art, which was limited to a low index difference rib waveguide configuration.

To apply the invention for coupling the modes between an optical fiber and a high index difference waveguide, the low index difference waveguide can be chosen to have similar index difference, core index, and mode size as an optical fiber. The mode from

PCT/IS81/41142

the fiber is initially coupled to the low index difference waveguide having similar properties. Therefore the coupling is achieved with low loss due to the similarity of the modes. Once coupled, light is guided in the low index difference waveguide. Then the mode and the effective index of the tow index difference waveguide are gradually changed to those of the final waveguide by the dual-taper.

#### BRIEF DESCRIPTION OF THE DRAWINGS

Figure 1 is a top view of simplified schematic diagram of an exemplary embodiment of a mude transformer in accordance with the invention:

10 Figure 2 is a side view of the mode transformer shown in Figure 1;

Figure 3 is fround view from the left side of the mode transformer shown in Figure 1;

Figure 4 is a frontal view from the right side of the mode transformer shown in Figure 1:

Figure 5A is a cross-section view of the waveguide of Figures 3 and 4;

Figures 5B-5F are some possible index profiles along the arrowed line 5 in Figure

Figure 6 is a top view of a mode transformer with two tapers whose tips are considered to be in contact, when D is short enough to allow for 0.1 % or higher optical transmission.

#### DETAILED DESCRIPTION OF THE INVENTION

Figures 1-4 are simplified schematic diagrams of an exemplary embodiment of a mode transformer 100 in accordance with the invention. Figure 1 shows a top view of the mode transformer 100, while Figure 2 shows a side view of the same transformer.

25 Figures 3 and 4 show from livews from the left and right side, respectively, of the transformer shown in Figure 1.

The mode transformer includes a core 102 of a low index difference waveguide, a core 104 of a high index difference waveguide, and cladding 106 narrounding both cores to define the low index difference waveguide, which forms a large mode, and high index 30 difference waveguide, which forms a small mode. Both trigh and low index difference waveguides are channel waveguides in this embodiment.

PCT/BISB1/41142

A tapered region 108 of length L<sub>i</sub> is provided in the low index difference waveguide. A tapered region 110 of length L<sub>i</sub> is provided in the high index difference waveguide. Each of the tapered regions 108, 110 are configured in overlap so that a portion 112, of length L<sub>i</sub>, of the tapered region 110 is embedded within the tapered 5 region 108.

The index of the core 104, m is larger than m and m, the indices of the core 102 and the cladding 106. In the illustrated exemplary embodiment, m is slightly larger than m. The low index difference waveguide is defined by the core 102 and cladding 106 as seen in Figure 3, since m is only slightly larger than m:  $0 < \frac{n_i - n_1}{n_1} < 0.1$ . On the other 10 hand, the high index difference waveguide is defined by the core 104 and cladding 106 as seen in Figure 4, since m is much larger than m:  $0.3 \le \frac{n_1 - n_1}{n_1}$ .

The fiber mode, whose cross-sectional dimension is similar to that shown in Figure 3, is coupled to the left side of the mode transformer 100 as shown in Figures 1 and 2 when the mode transformer is used to couple fiber to a high index difference 15 waveguide.

In operation, the mode traveling from left to right in the mode transformer 100 as shown in Figure 1 will be transformed from that of the low index difference waveguide, whose core/cladding indices are nr/m, to that of the high index difference waveguide, whose core/cladding indices are nr/m.

The mode entering the mode transformer on the left side of Figure 1 is determined by the waveguide cross-section shown in Figure 3. The optical mode is guided by the low index difference waveguide, preserving the mode characteristics until the taper 108 in the high index cure 104 is introduced, as shown in Figure 1. In taper 108, the core 104 is horizontally supered to gradually change the effective index from taper 108, the effective index is close to that of the core 104 is narrow in taper 108, the effective index is close to that of the core 102 (and the cladding 106), thus the mode properties are similar. As the core 104 is gradually widened, the effective index increases accordingly, approaching that of the high index difference waveguide. The mode gradually transforms into a mode in the waveguide cross-section shown in Figure 4 by the change of the effective index.

PCT/IIS01/41142

The core 102 is uppered in the opposite direction from the core 104, as seen in Figure 1. This taper terminates the low index difference waveguide once the mode is coupled into high index difference waveguide. The taper also enhances the efficiency of mode transformation by optimizing the focusing and reflection of the mode.

The tapered regions 108 and 110 on high index difference and how index difference waveguides provide an efficient, bi-directional mode transformer, since the tapers on the high index difference waveguide terminates the high index difference waveguide once the mode is coupled into low index difference waveguide, and vice versa. The mode transformer 100 works for modes traveling from right to left as well as 10 from left to right as shown in Figures 1 and 2, making it a bi-directional mode transformer.

The taper length of the high index core should be designed to minimize mode transformation toss. The design of the taper in the tow index core should be designed to minimize reflection, maximize focusing, and maximize efficiency. The overlap portion 15 112 of the tapered regions 108, 110, should also be chosen to maximize coupling efficiency.

The mode transformer of the invention is useful for coupling mode from an optical filter to a high index difference waveguide. The filter mode can be coupled on left side of the transformer as shown in Figure 1, whose cross-sectional view is shown in 20 Figure 3. The index difference between the core 102 and cladding 106 can be chosen to be similar to that of filter (~0.01). The core/cladding indices and thus the mode are similar to that of filter, resulting in a highly efficient coupling. Once coupled, the mode will be transformed into that of a high index difference waveguide as described above.

This coupling technology can be applied to any high index difference waveguide 25 systems. For example, one can use SiO: as the cladding, SiON as the low index difference waveguide core, and SiNA as the high index difference waveguide core. For the illustrated exemplary embodiment, the design parameters of La=La=50,nn and La=40,nn gave a simulated values of 75 % efficiency at the wavelength of 1.55,nn. This is an improvement over 30% efficiency for the case of butt-coupling without a dual-30 taper. The invention is a bi-directional transformer, which shows similar efficiencies for mode transformation in both directions.

While exemplary embodiments of the invention have been illustrated with

PCT/IS01/41142

cominuous or linear (flat edged) tapers, it will be appreciated that segmented or non-linear tapers can also be utilized in accordance with the invention. For example, the taper can have a stepped taper edge, or a concave or convex shaped taper edge.

Figure 5A is a cross-section view of the waveguide of Figures 3 and 4. Figures 5 5B-5F are some possible index profiles along the arrowed line 5-5 in Figure 5A. While exemptary embodiments of the invention have been illustrated with step index profiles between the core and the cladding for both low and high index difference waveguides as shown in Pigures 5A and 5B, it will be appreciated that other index profiles between the core and the cladding can also be utilized in accordance with the invention.

For example, various other index profiles such as graded index and step graded index profiles can be used as long as the refractive index of the one is higher than the refractive index of the cladding on the average. Such profiles are shown in Figures SC-5P. The various index profiles in Figures SB-SF are illustrated along the horizontal direction for purposes of illustration, but can also be applied in other directions.

While exemplary embodiments of the invention have been thustrated with the second taper embodded in the first taper, it will be appreciated that two tapers whose tips are in contact can also be utilized in accordance with the invention, with 0 overlapping taper sections. An example of two tapers whose tips are considered to be in contact is shown in Figure 6. When the distance between the ends of the two tapers 108, 110, 20 shown as D in Figure 6, is short enough to allow for appreciable transmission efficiency.

they should be considered to be in contact and have 0 overlapping sections, even though they are physically separated. Appreciable transmission efficiency is defined as the efficiency higher than or equal to 0.1 %.

While exemplary embodiments of the invention have been illustrated with two
25 channel waveguides, it will be appreciated that other waveguide configurations can be
used as long as the mode-field sizes in cross-sectional area are similar to those in the
channel waveguides used in this embodiment.

Although the present invention has been shown and described with respect to several preferred embodiments thereof, various changes, omissions and additions to the 30 form and detail thereof, may be made therein, without departing from the spirit and scope of the invention.

What is claimed is:

PC17US01A1142

#### CLAIMS

- 1. A dielectric waveguide optical mode transformer comprising:
  a first delectric channel waveguide including a first core having a first tapered
  region and surrounded by a cladding; and
  a second dielectric channel waveguide including a second core having a second
  tapered region and surrounded by said cladding, a portion of said second tapered region
  being embedded within said first tapered region with an embedded length ranging
  unwards from D. wherein the embedded portion of said second tapered region is
- 6 being embedded within said first tapered region with an embedded length ranging 7 upwards from 0, wherein the embedded portion of said second rapered region is 8 completely surrounded by said first tapered region in the cross-section transverse to the 9 mode transformation direction, and wherein the embedded length of said second tapered 10 region within said first tapered region is 0 when the rips of said first and second tapered 11 regions are in contact.
- 2. The transformer of claim 1, wherein sald cladding comprises one or more
   materials with different refractive indices than those of said first and second cores.
- The transformer of claim 1, wherein the index of retraction of said first core
   is graded in the transverse direction.
- 4. The transformer of claim 1, wherein the index of refraction of said second
   core is graded in the transverse direction.
- The transformer of claim 1, wherein the index of refraction of said cladding is
   graded in the transverse direction.
- 6. The transformer of claim 1, wherein the Index of refraction changes gradually
   from said first core to said disdding in the transverse direction.
- 7. The transformer of claim 1, wherein the index of refraction changes gradually
   from said second core to said cladding in the transverse direction.
- 8. The transformer of claim 1, wherein the index of refraction changes abruptly
   from said first core to said cladding in the transverse direction.

PCT/US01/01142

10

- 9. The transformer of claim 1, wherein the index of refraction changes
   abruptly from said second core to said cladding in the transverse direction.
- 10. The transformer of claim 1, wherein the tips of said first and second tapered
  2 region are in contact if the optical transmission efficiency between said first and said
  3 second tapered regions is equal to or above 0.1%.
- 1 11. The transformer of claim 1, wherein said first and second cores, and said cladding are integrated on a planar lightwave circuit (PLC).
- 12. The transformer of claim I, wherein the index of tefraction of said first core
   is relatively lower than the index of refraction of said second core.
- 13. The transformer of claim 1, wherein the index of refraction of said first core
   is slightly higher than the index of refraction of said cladding.
- 14. The transformer of claim 13, wherein  $0 < (n_1 m)/m < 0.1$ , where m is the 2 refractive index of said first core and m is the refractive index of said cladding.
- 15. The transformer of claim I, wherein the index of refraction of said second
   core is substantially higher than the index of refraction of said first core and said
   cladding.
- 1 16. The transformer of claim 15, wherein 0.3 (m-m)/m, where m is the refractive index of said first core, m is the refractive index of said second core, and m is the refractive index of said cladding.
- 1 17. The transformer of claim 1, wherein a propagating optical mode is
  2 transformed in size, shape and speed as it propagates between said first core and said
- 18. The transformer of claim 1, wherein a propagating optical mode can
   propagate bi-directionally between said first and second waveguides.

PCT/IIS01/41142

- 19. The transformer of claim 1, wherein said second tapered region 2 provides an effective index change to a propagating optical mode.
- 20. The transfurner of claim 1, wherein said first tapered region minimizes reflection of a propagating mode and focuses said propagating mode into said second core
- 21. The transformer of claim 1, wherein said first topered region enhances the
   efficiency of mode transformation of a propagating mode.
- The transformer of claim 1, wherein said first and second tapered regions are continuous or segmented.
- 23. The transformer of claim 1, wherein said first and second trapered regions are
   linear or non-linear.
- A dielectric waveguide optical mode transformer comprising:
   a first dielectric waveguide including a first core having a first topered region and
- surrounded by a clatiding; and
  a second dielectric waveguide including a second core having a second tapered
  region and surrounded by said cladding, a portion of said second tapered region being
  embedded within said first tapered region with an embedded length ranging upwards
- from 0, wherein said second core and said cladding define a high index difference
  waveguide, and wherein the embedded portion of said second tapered region is
  completely surrounded by said first tapered region in the cross-section transverse to the
  mode transformation direction, and wherein the embedded length of said second tapered
  region within said first tapered region is 0 when the tips of said first and second tapered
- 25. The transformer of claim 24, wherein the index of refraction of said first core is relatively lower than the index of refraction of said second core.
- 26. The transformer of claim 24, wherein a high index difference waveguide is
   defined as a waveguide whose mode-field size is within 50 % difference in cross-

PCT/8/S01/41142

3 sectional area from that of a channel waveguide whose index difference is equal 4 to or larger than 0.3.

- 27. The transformer of claim 24, wherein a propagating optical mode is transformed in size, shape and speed as it propagates between said first core and said to second our.
- 28. The transformer of claim 24, wherein a propagating optical mode can
   propagate bi-directionally between said first and second waveguides.
- The transformer of claim 24, wherein said second tapered region provides an
   effective index change to a propagating optical mode.
- 30. The transformer of claim 24, wherein said first tapered region minimizes
  reflection of a propagating mode and focuses said propagating mode into said second
  ore.
- 31. The transformer of claim 24, wherein said first tapered region enhances the
   efficiency of mode transformation of a propagating mode.
- 32. The transformer of claim 24, wherein said first and second tapered regions
   are continuous or asymmetric.
- 33. The transformer of claim 24, wherein said first and second tapered regions
   are linear or non-linear.
- 34. The transformer of claim 24, wherein the index of refraction of said first
   core is graded in the transverse direction.
- 35. The transformer of claim 24, wherein the index of refraction of said second
   core is graded in the transverse direction.
- 36. The transformer of claim 24, wherein the index of refraction of said cladding
   is graded in the transverse direction.

PCT/IS81/41142

- 13
  1 37. The transformer of claim 24, wherein the index of refraction changes
  2 gradually from said first core to said cladding in the transverse direction.
- The transformer of claim 24, wherein the index of refraction changes
   gradually from said second core to said cladding in the transverse direction.
- 39. The transformer of claim 24, wherein the index of refraction changes abruptly from said first core to said cladding in the transverse direction.
- 40. The transformer of claim 24, wherein the index of refraction changes
   abruptly from said second core to said cladding in the transverse direction.
- 41. The transformer of claim 24, wherein the tips of said first and second tapered
   region are in contact if the optical transmission efficiency between said first and said
   second tapered regions is equal to or above 0.1%.
- 42. The transformer of claim 24, wherein said first core, said second core, and
   said tladding are integrated on planar lightwave circuit (PLC).
- 43. The transformer of claim 24, wherein said cladding is defined as a region or
   regions surrounding said first and second cores with lower effective index than those of
   said first and second cores.
- 44. The transformer of claim 24, wherein said eladding is defined as a region or
   regions surrounding said first and second cores where the evanescent field of optical
   modes exists.
- 45. An optical mode coupler comprising:
- 2 a first core having a first tapered region;
- a second core baving a second tapered region, a portion of said second tapered
  region being in embedded within said first tapered region; and a cladding surrounding
- 5 said first and second cores, said cladding comprising one or more materials with

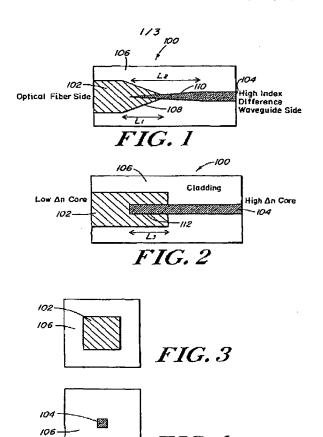
PCT/IS01/41142

- 6 different refractive indices than those of said first and second cores.
- 46. A dielectric waveguide optical mode transformer comprising:
- a first dietectric waveguide including a first core having a first tapered region and
  surrounded by a cladding; and
- a second dielectric waveguide including a second core having a second tapered
   region and surrounded by said cladding, a portion of said second tapered region being
- 6 embedded within said first tapered region, wherein said cladding comprising one or more 7 materials with different refractive indices than those of said first and second cores.
- 47. A method of bi-directionally coupling a propagating optical mode between
   optical regions comprising:
- 3 providing a first core having a first tapered region;
- providing a second core having a second tapezed region, a portion of said second
   tapezed region being embedded within said first tapezed region;
- o abelen teston penta empenned armin zam inzi inheten testou!
- providing a cladding that surrounds said first and second cores, said cladding
  comprising one or more materials with different refractive indices than those of said first
- 8 and second cores; and
- 9 introducing a propagating optical mode imo either said first or second cores.
- 48. A method of bi-directionally coupling a propagating optical mode between
   optical regions comprising:
- 3 providing a first core having a first tapered region;
- 4 providing a second core having a second tapered region, a portion of said second
- 5 tapered region being embedded within said first rapered region;
- 6 providing a cladding that surrounds said first and second cores, said cladding
- comprising one or more materials with different refractive indices than those of said first
- 8 and second cores; and

PCT/0/S01/41142

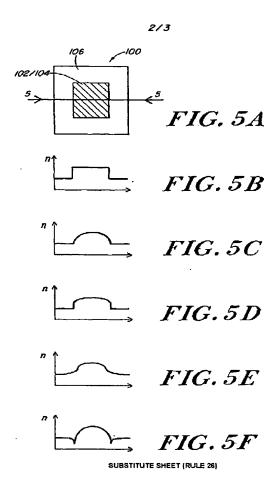
9	introducing a propagating optical mode into either of said optical regions.
ì	49. A method of bi-directionally coupling a propagating optical mode between a
2	high refractive index region and a low refractive index region comprising:
3	providing a first low index of refraction core having a first tapered region;
4	providing a second high index of refraction core having a second tapered region,
5	a portion of said second tapered region being embedded within said first tapered
6	region; providing a cladding that surrounds said first and second cores, said cladding
7	comprising one or more materials with different refractive indices than those of said first
8	and second cores; and introducing a propagating optical mode into either said first or
9	accord cores.
1	50. A method of bi-directionally coupling a propagating optical mode between a
2	high refractive index region and a low refractive index region comprising:
3	providing a first low index of refraction core having a first tapered region;
4	providing a second high index of refraction core having a second tapered region,
5	a portion of said second tapered region being embedded within said first tapered region;
6	providing a cladding that surrounds said first and second cores, said cladding
7	comprising one or more materials with different refractive indices than those of said first
8	and second cores; and
9	introducing a propagating optical mode into either said high refractive index
10	region or said low refractive index region.

PCT/8501/41142



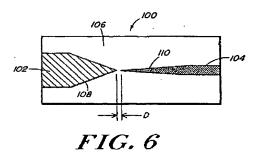
SUBSTITUTE SHEET (RULE 26)

PCT/ISB1/41142



PCT/8581/41142

3/3



SUBSTITUTE SHEET (RULE 26)

## 【国際公開パンフレット(コレクトバージョン)】

#### (12) INTERNATIONAL APPLICATION PUBLISHED (WHER THE PATENT COOPERATION TREATY (PCT)

(19) World Intellectual Property Organization International Bureau



#### (1000) TO THE REPORT OF THE PROPERTY OF THE PR

(43) International Publication Date 17 January 2002 (17.01.2002)

PCT

#### (10) International Publication Number WO 02/005000 A3

(51) Intermetioned Patent Classification": G02B 6/30, c/12

- (22) Interestional Filing Date: 26 June 2001+26.06.2001)
- (26) Publication Language:
- (30) Princity Duta: 60/217,168 09/8414(4

A3

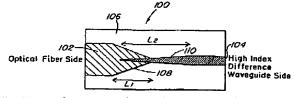
- 10 July 2000 (10.07,20.00 US 24 April 2001 (24,04,2001) US (7) Applicant: MASSACHUSETTS INSTITUTE OF TECHNOLOGY JUSTISE 77 Massachusers Avenue. Cambridge, MA 02139 (US).

- Linux, C.: 309 Strawberry Hill Rand, Concord, MA 01742 (185).
- [74] Ageurst CONNORS, Matthew, F. et al., Semials, Gauther & Stevens, LLP, Suite 3300, 225 Fanklin Street, Boston, MA 02110 (US)
- (81) Designated States (matternal): CA. JP. KR.
- (84) Designated States responder European paper (AT, RE, CH, CN, DE, DK, CS, FL, FR, GR, GR, H, FF, RC, ACC, NL, PT, SE, TR.

(AR) State of publication of the international search reports 6 March 2003

(22) Inventors: LEE, Kevin, K.; 143 Sed Streat 83, Cambridge,
MA (C141 (US), WADA, Regumi: 23-Hill Street, Leelegen, MA (024 (US), LIM), Demonder 243 Nimmble,
one; Water on Codes and Abbrechafters, "apparating of the beginstreet 810s, Cambridge, MA 02141 (US), KTMERLING,
one; of cash regular true of the PCT Genetic

(54) THE: DODETRANSFORMER BETWEEN LOW INDEX DUFFERENCE WAVEOURG AND HIGH INDEX DIFFERENCE WAVEOURG AND HIGH INDEX DIFFERENCE WAVEOURG.



02/005000 (57) Abstract: A mode transformer (100) that one her live has compling between optical modes of two waveguistes with cillerent; their differents. The reside also and the checks index me gradually changed between two waveguistes to gradually transform the reside date; since and special with institution procedures have Theoretical current near to useful for explaint plan pink make of an optical fiber waveguiste with low index difference to the mode of a planta high index difference waveguiste, and vice versa.

## 【国際調査報告】

	INTERNATIONAL SEARCH REPUR	₹1		
			PCT/US 01	p#c=tlen lin 1/41142
IPC 7	SUZBS/30 GCZBS/12			•
According	to Automotived Patent Classification (IPC) or to leaf continued class	sification and IPC		
	SSEARCHED			
Minimum of 1PC 7	socumentation moverhed (disselfication system lesowall by reconsil G028	cation symbols)		
Down, march	ation postded other than reinlimen decompatization to the extent the	al such ducuments are incl	erdod in the stelch a	G SACTURE!
	rolls area construct during the Greenstatus search (name of debiternal), INSPEC, IBM-TDB, COMPENDEX		Sourch terms use:	7
C. DOCUM	LENTS CONSIDERED TO BE RELEVANT			
Carriory -	Citation of obscurrant, with Inchation, where appropriate, of the	unquering borotables		Herevart to claim N.
X	SCHWANDER T ET AL: "SIMPLE AND FIBRE-TO-CHIP COUPLING BY INTEG FIELD-MATCHING WAVEGUIDE IN JEP ELECTRONICS LETTERS, IEE STEVEN Vol. 29, no. 4,	RATED AGE, GB.		1~50
	18 February 1993 (1993-02-18), 326-328, XP000346051 15SN: 0013-5194 page 326 -page 327, paragraph 2 1,2			
X	DE 43 OB 510 A (SIEMENS AG) 22 September 1994 (1994-09-22) column 4, line 54 - line 66; fig	gures 1,2		1-50
!		-/		
<u>=_</u>	her dottuments are Fisied in the Continuation of box G.	Y Palont lamiy	menter wellstool	ls annex.
"A" decisine	lagories of died documento: http://deing the general state of the set which is not 21vd to be of particular selevance	The later document publication priority data and discussion conferences in the conference of the confe	laked after the into that in caudid with: I the previous or the	motional (this date the application but only undofining the
T, qooned T, qooned	Occasional bull published on or after the 'informational bull bull which may there doubts on pre-thy claim(s) or is clost to establish the publication data of another for other special read-only bein specified)		towers as lower per	DR CONTSKINGS CO
"O" 4:cuma other n	and transming to an estal distriction, upo, exhibition or	"Y" cocurrons of particular control be considered by considered by committee the control records, seeds regard in the art.  "A" document metabor of		
	uctival completion of the hyperactional searc's		ne internetical sea	
	December 2002	17/12/20	002	
Name and R	PART OF THE PROPERTY OF THE PR	Authorized officer		
	##. 2250 HV Hijed@     (431–70) 245–2040, [x, 51 851 epu m] 	Elflein,	ม	ł

BEST AVAILABLE COPY

71	
REST	
٦ D	
VAIL	
ABLE	
င္ပ	
き	

	INTERNATIONAL SEARCH REPORT	PCT/US 01/41142		
C.(Centine	BON) DOCUMENTS CONSIDERED TO BE RELEVANT			
Colugary *	Clistian of designest, this indicates where appropriate, of the retrient personne	Referent to oldern No.		
x	EP 0 845 690 A (FUJITSU LTD) 3 June 1998 (1998-06-03) column 39, line 22 - line 58; figures 50,51,56A column 41, line 49 -column 42, line 21	1-50		
x	SOTTIMI S ET AL: "OFTICAL FIBER-POLYMER GUIDE COUPLING BY A TAPERED GRADED INDEX GLASS GUIDE"  IEEE JOURNAL OF QUANTUM ELECTRONICS, IEEE INC. NEW YORK, US, vol. 31, no. 6, 1 June 1995 (1995-06-01), pages 1123-1130, XP000510144  ISSN: 0018-9197	1-44		
A	abstract; figure 1	45~50		
A	CHO H S ET AL: "Unbalanced facet output power and large spot size in 1.3 µm tapered active stripe lasers" ELECTRANICS LETTERS, IEE STEVENAGE, 6B, vol. 33, no. 9. 24 April 1997 (1997-04-24), pages 781-782, XP006007371 ISSN: 0013-5194 page 781, left-hand column	3-7, 34-38		

70
BEST
ഗ്വ
$\geqslant$
F
$\geq$
ABLE
m
0
C C
=
2574

		ATIONAL SEARC		Info nel Application No		
Patersi decument offed in search report		Publication		Parent tartily	01/41142 Publication	
DE 4308510		22-09-1994	DE	4308510 A1	data	
EF 0845690	<u>^</u>	03-06-1998	JP	10160976 A	22-09-199- 19-06-199	
			EP US	0845690 A2 6112002 A	03-06-1998 29-08-2008	

#### フロントページの続き

- (72)発明者 リー ケビン ケイ アメリカ合衆国 マサチューセッツ ケンブリッジ サード ストリート 143 #3
- (72)発明者 ワダ カズミ アメリカ合衆国 マサチューセッツ レキシントン ヒル ストリート 23
- (72)発明者 リム デズモンド アメリカ合衆国 マサチューセッツ ケンブリッジ ソーンダイク ストリート 218 #10 6
- (72)発明者 キマーリング ライオネル シー アメリカ合衆国 マサチューセッツ コンコード ストロベリー ヒル ロード 369 Fターム(参考) 2H047 KA04 KA08 KA13 LA23 RA08 TA17